

オイルクーラキット 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。

取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。

本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

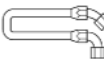
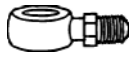
商 品 名	車種別オイルクーラキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド №	15004-AM012
取付説明書品番	E04261-M30090-00 Ver.3-3.01
整備要領書品番	№1036K02/1036K10
メーカー車種	三菱 ミツビシ ランサーエボリューションⅧ,Ⅷ MR GSR/RS CT9A
エンジン型式	4G63
年 式	2003年01月～2004年01月,2004年02月～2005年02月
備 考	・新品のH K S製エンジンオイルを用意してください。 ・冷却性能向上のために、当社オイルクーラキット用ローテンプサーモスタット(コード№15999-AM001)を別途購入し取付けることを推奨いたします。 ・純正ウォータスプレー用のウォッシュタンクは使用ができなくなります。ウォータスプレーを使用する場合は、交換用のウォッシュタンク(日産純正27480-H1001)を別途購入し取付けてください。 または、純正ウォータスプレー用のウォッシュタンクをトランク等へ移設してください。

改訂の記録

改訂№	日 付	記 載 変 更 内 容
3-3.01	2006/02	初版

2006年02月10日発行（禁無断複写、転載）(株)エッチ・ケー・エス

パーツリスト

連番	コード№	品 名	数量	形 状	備 考
1	15006-AK004	オイルクーラコア	1		
2	G15731-M30410-00	エアガイド№1	1		
3	G15731-M30420-00	エアガイド№2	1		
4	G15731-M30390-00	エアガイド№3	1		
5	G15731-M30440-00	エアガイド№4	1		
6	G15721-M30140-00	オイルクーラスター№1	1		
7	G15721-M30130-00	オイルクーラスター№2	1		
8	G15750-K00740-00	オイルクーラホース№1	1		90° -1.30-90°
9	G15750-K00750-00	オイルクーラホース№2	1		45° -1.35-90°
10	G99123-211801-DE	バンジョウ	1		
11	G99121-211801-DE	バンジョウボルト	1		
12	G09931-M30010-00	ガスケットオイルクーラ	2		
13	15731-0031320B	ユニオン AN10	1		
14	15620-002132	Oリング	1		
15	17461-003187	カラー	1		
16		ボタンボルトM4	16		
17		ボルトM6 L=20	9		P=1.0
18		ボルトM8 L=40	1		P=1.25
19		ナットM4	16		
20		ナットM6	2		
21		フランジ付きナットM6	6		
22		スプリングワッシャM6用	9		

パーツリスト

連番	コード№	品 名	数量	形 状	備 考
23		スプリングワッシャM8用	1		
24		プレーンワッシャM4用	32		
25		プレーンワッシャM6用	11		
26		プレーンワッシャM8用	1		
27	15719-034259	スパイラルチューブ	1		
28		タイラップ(中)	10		
29		タイラップ (大)	10		
30	15719-037100	スポンジシート	3		
31	1801-SA033	バキュームホースφ4	1		
32	93050-002100TP	取扱説明書	1		
33	E04261-M30090-00	取付説明書	1		

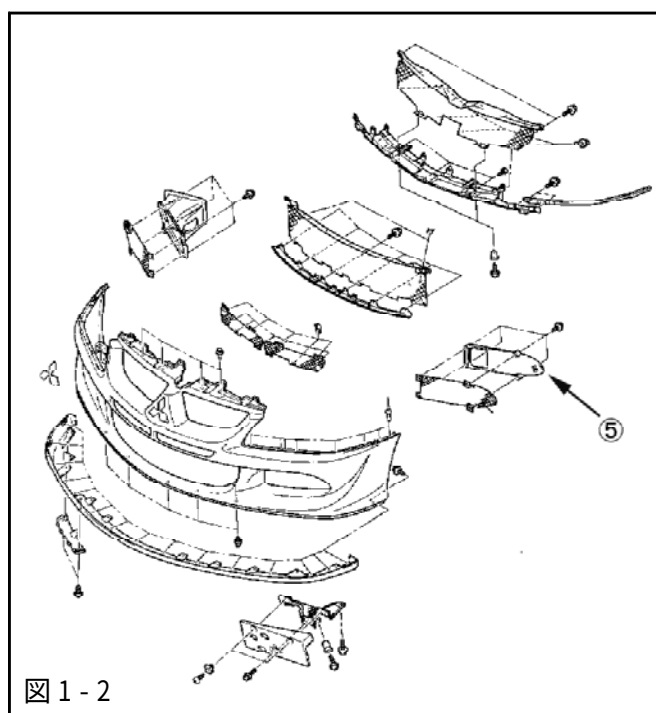
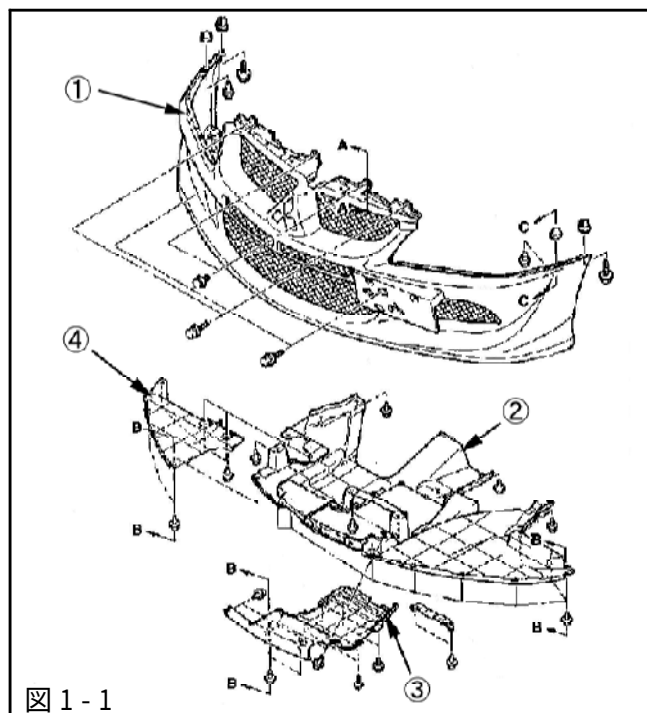
1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、エンジンオイルを準備しバッテリーのマイナス端子を取外してください。
必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行ってください。

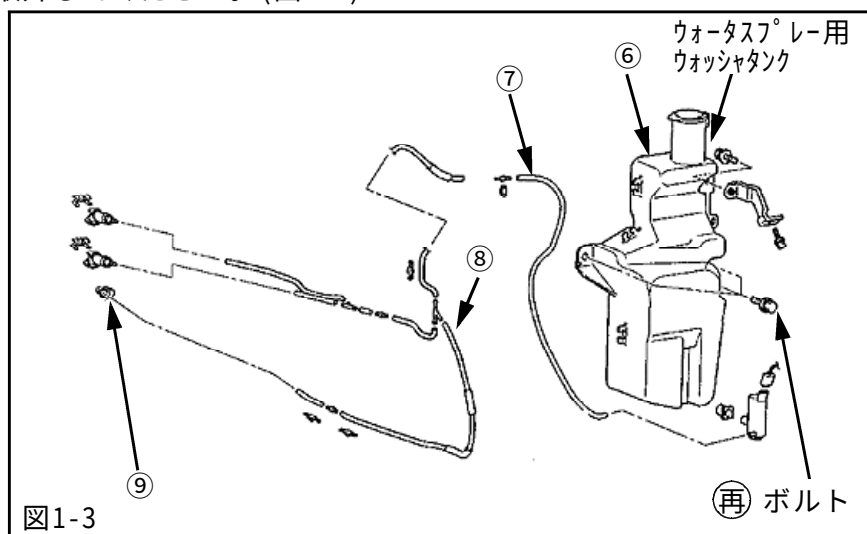
(1) ①～④の部品を取外してください。(図1-1)

(2) エンジンオイルを抜取ってください。

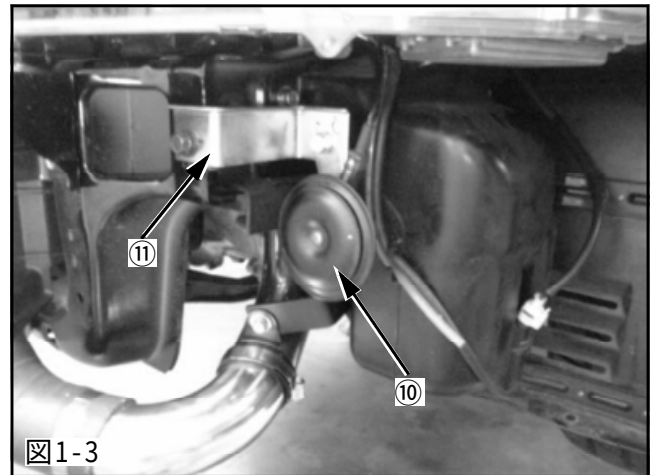
(3) ⑤の部品を取外してください。(図1-2)



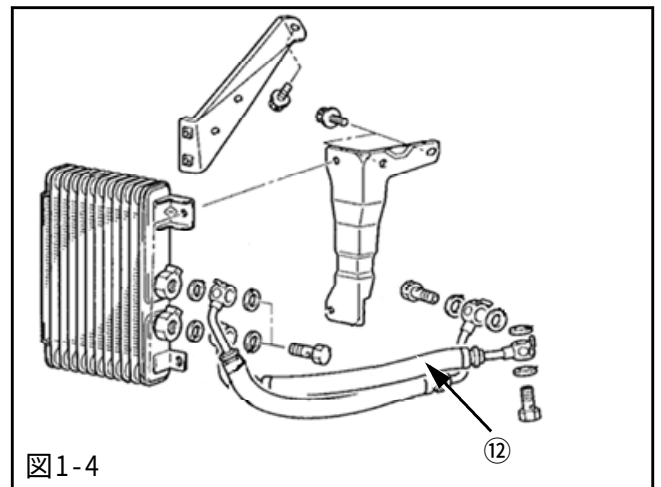
(4) ⑥～⑨の部品を取外してください。(図1-3)



(5)⑩,⑪の部品を取外してください。(図1-3)

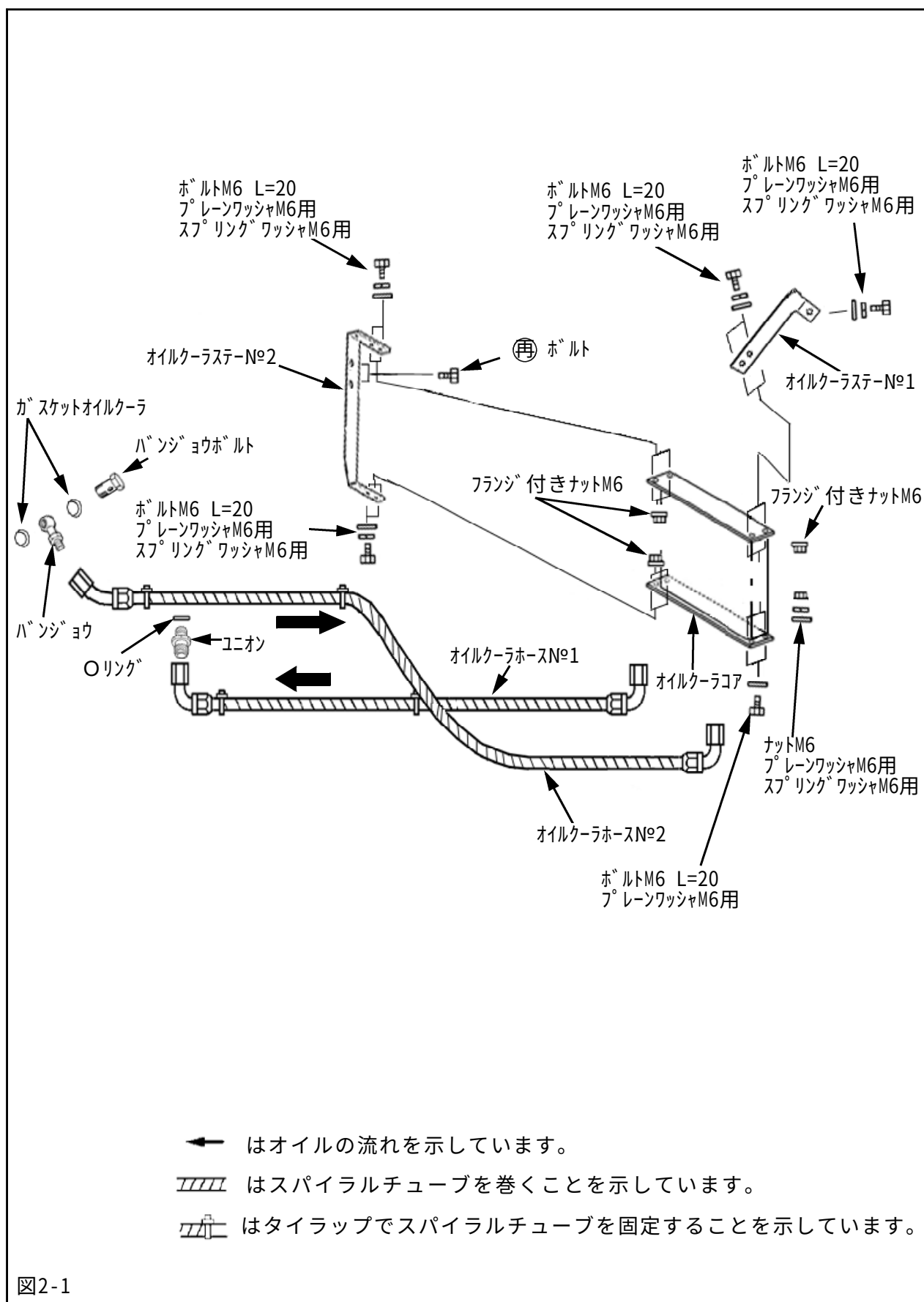


(6)⑫の部品を取外してください。(図1-4)



2. キットパーツ取付け

※キット内パーツ(オイルクーラコア, オイルクーラホース, バンジョウ, バンジョウボルト, ユニオンAN10)のシール面, ネジ部, テーパー部に傷や異物の混入がないことを確認してください。(図2-1)

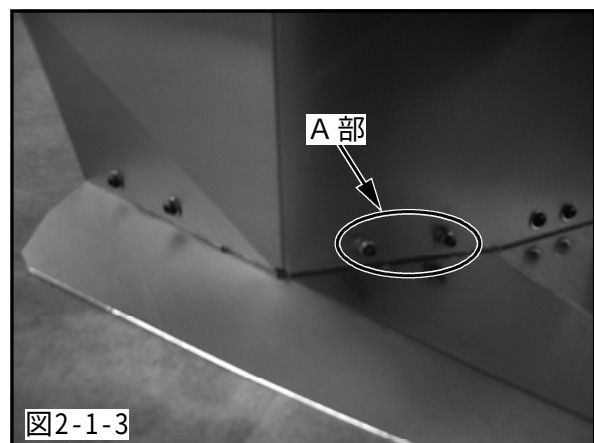
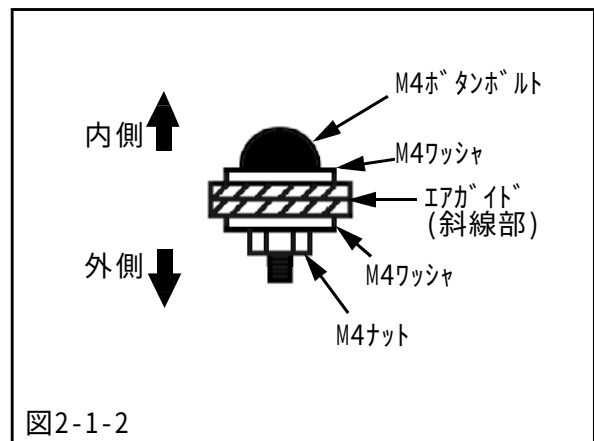
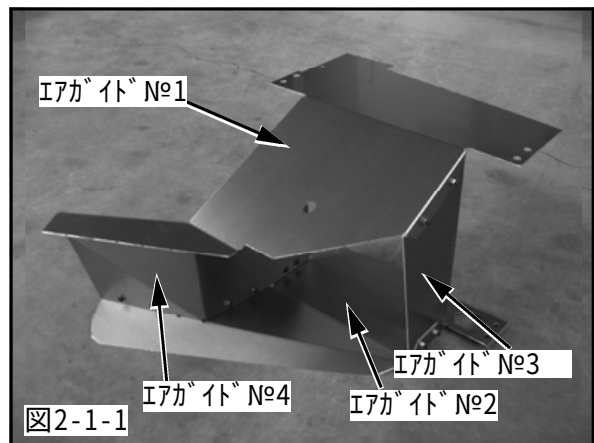


2-1. オイルクーラコアの取付け

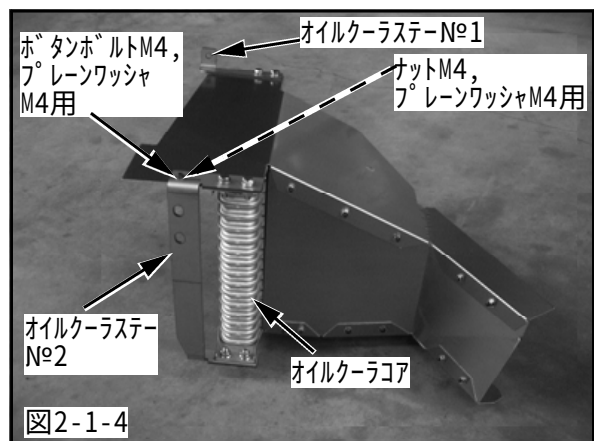
- (1) ボタンボルトM4, ナットM4, プレーンワッシャM4用を使用して、エアガイド№1, エアガイド№2, エアガイド№3, エアガイド№4を組立ててください。
(図2-1-1, 図2-1-2)
(P2×1, P3×1, P4×1, P5×1, P16×15, P19×15, P24×30)

アドバイス

- エアガイドを組立てる際、走行風はエアガイドの内側を流れるため、ボルトの頭がエアガイドの内側に向くように組立ててください。
- 純正インタークーラパイピングの場合、図A部に示す2箇所はボルトの頭がエアガイドの外側に向くように組立ててください。(図2-1-3)



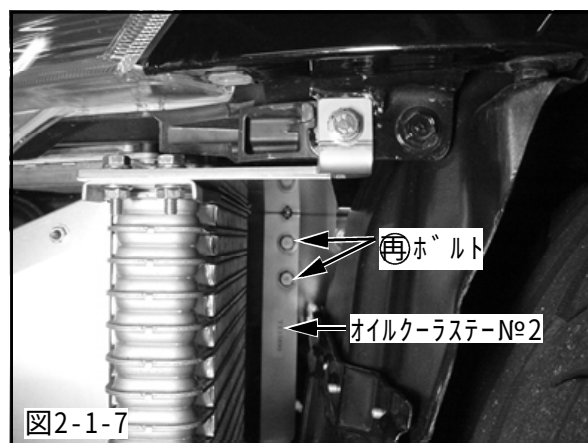
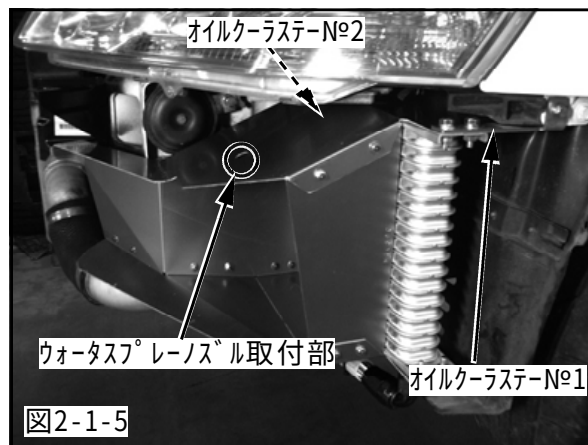
- (2) 2-1. (1) で組立てたエアガイドをボルトM6 L=20, プレーンワッシャM6用, スプリングワッシャM6用, ナットM6, フランジ付きナットM6, ボタンボルトM4, ナットM4, プレーンワッシャM4用を使用して、オイルクーラステー№1, オイルクーラステー№2と共締めしてオイルクーラコアに仮付けしてください。
(図2-1, 図2-1-4)
(P1×1, P6×1, P7×1, P16×1, P17×8, P19×1, P20×2, P21×6, P22×8, P24×2, P25×10)



- (3) ボルトM6 L=20, プレーンワッシャM6用, スプリングワッシャM6用を使用して、オイルクーラステー№1を車両に仮付けしてください。
(図2-1-5, 図2-1-6) (P17×1, P22×1, P25×1)
- (4) ⑨ボルトを使用して、オイルクーラステー№2を車両に仮付けしてください。(図2-1-5, 図2-1-7)
- (5) 各部が干渉しないように位置を決め、仮付けしたボルト類を本締めしてください。

アドバイス

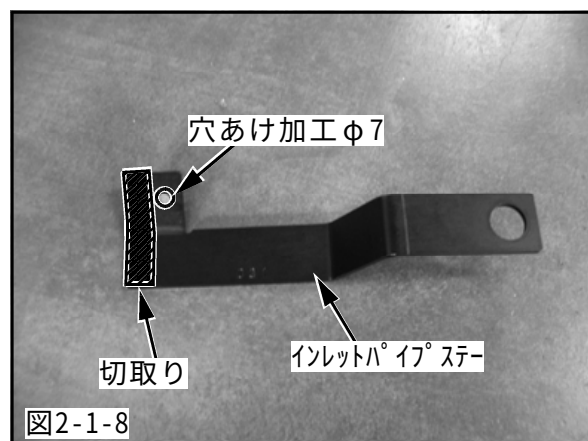
- ・純正インタークーラパイピングの場合、エアガイドがインタークーラアウトレットパイプ№1, ホース等に干渉する場合は、パイプ側を調整しスポンジシートを貼付けてください。(P30)
- ・フロントバンパAssyを仮付けし、エアガイドと干渉が無い確認をしてください。



●インタークーラパイピングキット (コード№13002-AM001)装着の場合

- (6) キット付属のインレットパイプステーを図2-1-8のように加工し、パイプ側を調整し取付けてください。
(図2-1-8)

 注意
●オイルクーラコアを車両に取付ける際、無理な力が加わらないように取付けてください。 振動等によりオイルクーラコアが破損する恐れがあります。



2-2. オイルクーラホースの取付け

- (1) Oリングにエンジンオイルを薄く塗布してください。
(P14×1)
- (2) ユニオンAN10の溝にOリングを組付けてください。
(図2-1)(P13×1)
- (3) ユニオンAN10をエンジンのオイルフィルタブラケットに取付けてください。(図2-2-1)

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=34.3~37.3 (3.5~3.8)

- (4) ガasketオイルクーラにエンジンオイルを薄く塗布してください。(P12×2)

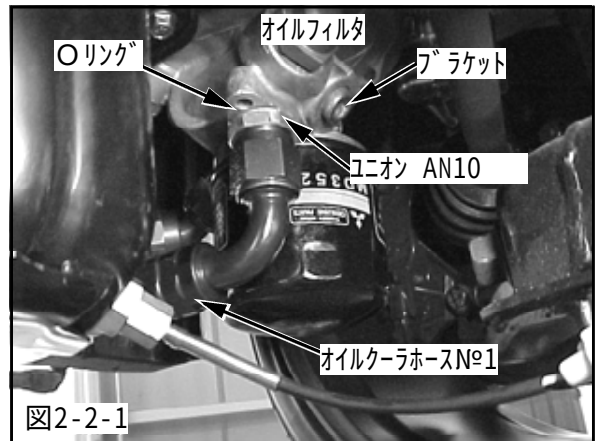


図2-2-1

- (5) ガasketオイルクーラ、バンジョウボルトを使用して、バンジョウをノーマルオイルクーラコアに仮付けしてください。
(図2-1, 図2-2-2)(P10×1, P11×1)

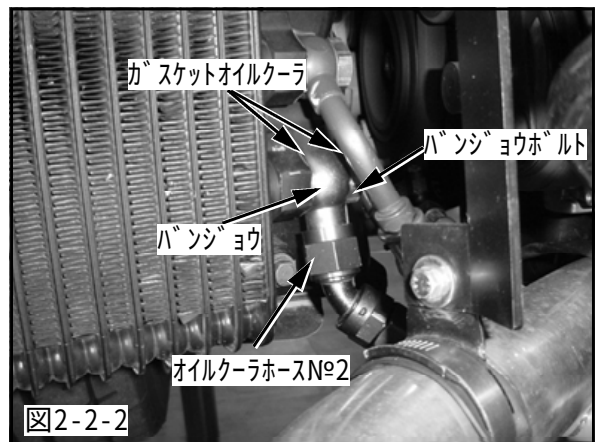


図2-2-2

- (6) スパイラルチューブを適当な長さに切断し、オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2に巻付け、スパイラルチューブの両端をタイラップ(中)で固定してください。
(図2-1)(P8×1, P9×1, P27×1, P28)

- (7) オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2を図B部に通してください。
その際、オイルクーラホース№2が車両前方になるように通してください。(図2-2-3)

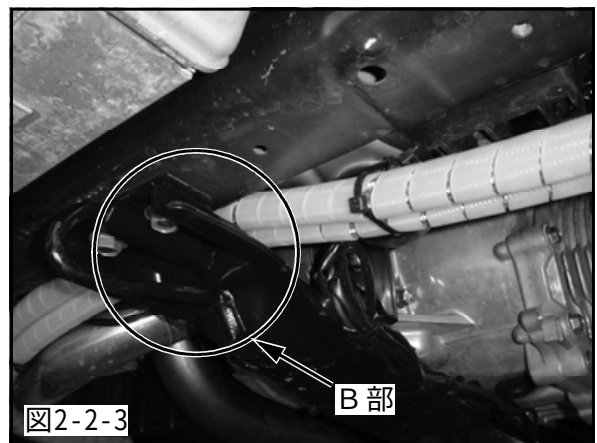


図2-2-3

- (8) オイルクーラホース№1をオイルクーラコア, ユニオンAN10にそれぞれ仮付けしてください。
(図2-1, 図2-2-1, 図2-2-4)

- (9) オイルクーラホース№2をオイルクーラコア, バンジョウにそれぞれ仮付けしてください。
(図2-1, 図2-2-2, 図2-2-4)

- (10) 各部と干渉しないように、仮付けしたバンジョウボルト, ホース類を本締めしてください。

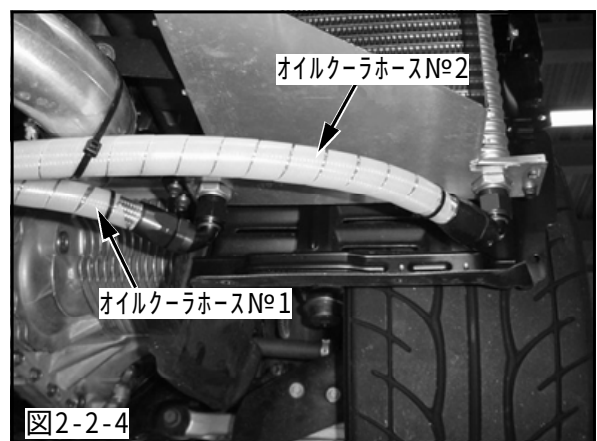


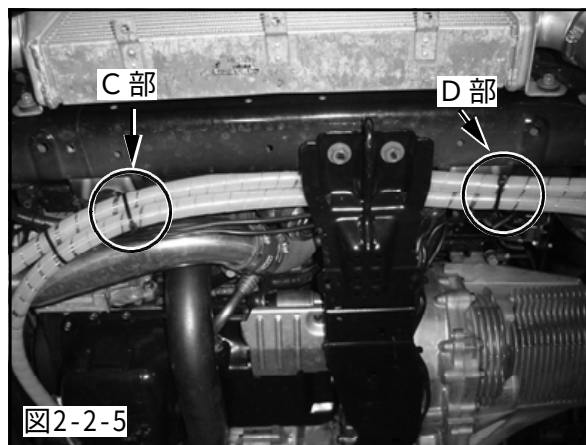
図2-2-4



注意

- オイルクーラホースのフィッティングにシールテープを使用しないでください。
テープがエンジン内部に混入し、エンジンが破損する恐れがあります。

- (11) タイラップ(中), タイラップ(大)を使用して、オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2を図C部, 図D部に固定してください。(図2-2-5) (P28, P29)

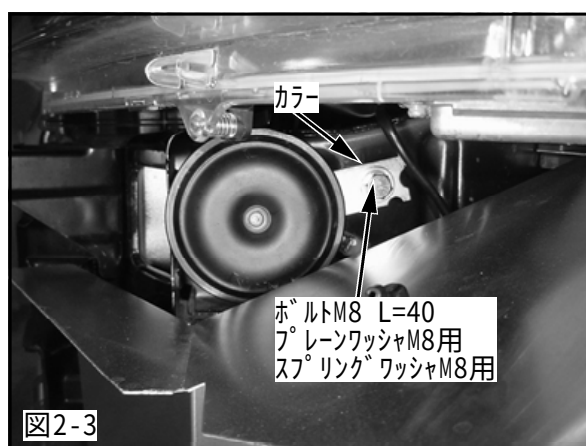


2-3. ホーンの移設取付け

- (1) ボルトM8 L=40, プレーンワッシャM8用, スプリングワッシャM8用, カラーを使用して1.(4)で取外した⑩を図のように車両に取付けてください。(図2-3) (P15×1, P18×1, P23×1, P26×1)

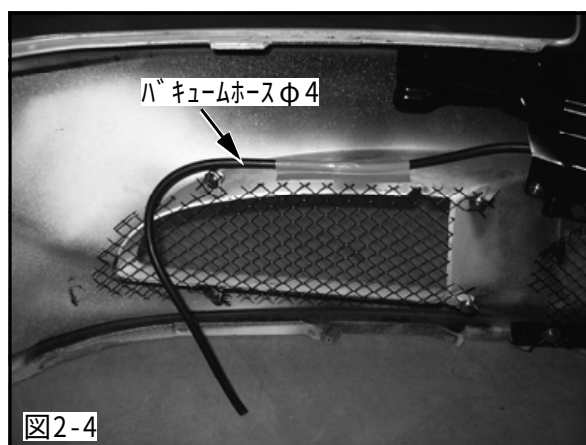
アドバイス

- ・⑩を取付ける前に⑩にハーネスを取付けてください。



2-4. インタークーラスプレーの移設

- (1) 1.(3)で取外した⑨をエアガイド№1に取付けてください。(図2-1-5)
- (2) 1.(3)で⑧を取外したジョイント部にあう長さに切断したバキュームホースを取付け、テープ等を使用して、バンパに固定してください。(図2-4) (P31×1)



2-5. フロントバンパの加工

(1) フロントバンパAssyのメッシュ部分がエアガイドと干渉しないようにメッシュを折り曲げてください。

アドバイス

・フロントバンパAssyを仮付けし、干渉する部分を確認してから加工してください。

3. ノーマルパーツ取付け

(1) エンジンオイルを入れてください。

アドバイス

・H K S 製エンジンオイルのご使用をお薦めいたします。

(2) バッテリーのマイナス端子を取付けてください。

(3) エンジンを始動し、暖気後に(油温75℃以上)以下の確認を行なってください。

- ・オイル漏れがないこと
- ・オイルクーラホースがボディ、ハーネス等に干渉していないこと

(4) 1. (1)で取外した①を取付けてください。

その際、移設したウォータスプレーにバキュームホースφ4をつないでください。

(5) フロントナンバープレートを取付けてください。

(6) 1. (1)で取外した②, ③, ④を取付けてください。

※取付け作業終了後、必ず取扱説明書の「取付け後の確認」に従って確認作業を行なってください。